

反映状況票

(単位:百万円)

府省名	調査事業名	調査主体	取りまとめ財務局	2年度予算額	3年度予算案	増▲減額	反映額
財務省	(10) 財務局機能強化・地域連携推進経費	本省	—	38	33	▲6	▲6
事案の概要	財務局が、地域の課題を把握し、地域の特性を踏まえた施策を実施することにより、地域に貢献することや地域と財務省・金融庁をつなぐハブとしての役割を果たすためのプラットフォームの形成などの活動経費である。						

調査結果の概要及び今後の改善点・検討の方向性

1. 予算の積算方法及び執行の効率化について

財務局毎の実情や執行実績を踏まえて必要額を積算するなど、予算の積算方法について改善すべき。

また、例えば、オンライン会議で対応可能な会議はオンライン会議への切り替え、音声データの文字起こし費用は必要性を精査の上必要最小限へ留めるなどの工夫を図り、可能な限り効率的に予算を執行すべき。

2. 事案の選定について

他局が先行して実施した事案を参考に、地域への影響や効果をあらかじめ見極めつつ、引き続き地域のニーズや実情等に応じた事案選定を行うべき。

このため、好事例については、引き続き、事例集、担当者会議、表彰制度等各種の機会を捉えて積極的に横展開を図っていくべき。

3. 事案のフォローアップについて

継続的な取組については可能な範囲でPDCAサイクルを効果的に実施するほか、単発の取組であっても地域のニーズの把握等の観点から、必要に応じてアンケート調査等によりフォローアップを図り、各々の事案について深度ある取組とすべき。

また、アンケート調査等を実施している事案についても、当該結果の分析や調査結果をその後の業務に活かしていないものがあれば、フォローアップの仕方をより工夫すべき。

反映の内容等

1. 予算の積算方法及び執行の効率化について

予算の積算については、改めて過去の執行実績を加味するよう各財務局へ通知し、執行実績を個別に精査して積算方法の見直しを実施し、費用の縮減を図った。 (反映額: ▲4百万円)

また、オンライン会議の取組を実施しているほか、音声データの文字起こし費用については、速やかに情報発信や情報還元を行う必要があるものなどに限定し、費用の縮減を図った。 (反映額: ▲2百万円)

2. 事案の選定について

事案の選定については、定期的に各財務局の取組を集約し共有するほか、会議で好事例を発表し、効果的な選定のための情報提供・情報共有を行った。

また、今後、事例集の作成や、担当者会議、表彰制度等においても、引き続き積極的な情報提供・情報共有を行うこととする。

3. 事案のフォローアップについて

深度ある取組とするため、今事務年度の財務局における地域連携に係る取組方針に「取組を実施した後は、その効果や進展等に係るフォローアップを行うよう努め、その後の業務や取組の参考とする。」という事項を追記した。